



熊本県 (株)北川重義商店 『い草製品を台湾へ』

【主な品目】

い草製品(寝ござ、座布団、枕等)

【主な輸出先国・地域】

台湾

【輸出取組の概要】

- ◆ 国内の畳需要が減少する中、販路開拓の一環として、海外への販売を検討
- ◆ 平成26年度に台湾で開催されたフェスタへの出展をきっかけに、八代地域特産の「い草」を使った製品の台湾向け輸出を開始
- ◆ 台湾は、戦前の日本統治時代の影響もあり、畳・敷物文化が今も残っている

【輸出実績】 (平成26年度より輸出開始)

	輸出額(万円)	出荷時期
令和2年	80	年間2~3回
令和元年	65	
平成30年	20	

【効果があった取組】

- ・ 海外でも大人気の“くまモン”をデザインした商品を開発・販売
- ・ フェスタに合わせて台湾へ渡航し、現地の消費者に“い草”の良さを直接PR

【取り組む際に生じた課題】

- 1 台湾は畳文化が残っているが、生活様式は土足文化のため、畳自体の需要は多くは期待できなかった。
- 2 当初に輸出を検討したタイでは、物価が日本の1/5程度のため、販売価格の面で折り合いがつかなかった。

【生じた課題への対応】

- 1 い草を原料とした寝ござや座布団のほか、コースター等の小物を開発して販売。
- 2 台湾の物価は日本より若干安いですが、い草製品販売の支障となるほどの格差ではなかった。

【対応の結果】

- 1 毎年台湾で開催されるフェスタでの販売のほか、現地バイヤーからの注文に応じ、年間2~3回のペースでの輸出を継続。
- 2 近年は販売額も増加傾向で推移。

【今後の課題・展望】

- 1 現地で売れる商品やデザイン・柄の開発を継続。
- 2 当面は台湾向けの輸出を充実させ、将来的には「和文化」の輸出として、ヨーロッパを始めとする欧米諸国への輸出も視野。
- 3 い草製品の輸出に取り組む事業者が増えることを期待。

【活用した支援・施策】 八代市農林水産物等PR事業補助金

【ウェブサイト】 <http://www.kanekita.co.jp>

【連絡先】 (株)北川重義商店 代表取締役 北川 昌義 TEL:0965-46-0168



現地フェスタで“くまモン”もPR



フェスタでの当社ブース



フェスタでの畳製作実演